

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立加子母中学校		
実 施 期 間	平成26年11月7日(金)～11月30日(日)		
実 施 概 要	①3年生日本福祉大学ワークショップ(11/7) ②2年生乳幼児学級(11/11) ③資源回収活動(11/16) ④3年生保育体験(11/25実施予定) ⑤加子母教育の日(11/30実施予定)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数 (加子母教育の日)	保 護 者	60人	計 70人
	地域関係者	10人	
実 施 状 況	①3年生日本福祉大学ワークショップ 3年生が、日本福祉大学の学生によるワークショップを通して、加子母の良さや未来について考えた。 ②2年生乳幼児学級 2年生が、地域の乳幼児やその母親と交流した。 ③資源回収活動 全校生徒が、保護者や地域の方々と一緒に、PTA主催の資源回収活動に取り組んだ。 ④3年生保育体験 3年生が加子母保育園を訪問し、園児との交流活動を行う。 ⑤加子母教育の日 各学年のテーマに従い、地域の方を講師に招いて授業参観を行う。 1年：「森から学ぶ」 2年：「加子母で働く人との交流」 3年：「加子母の良さや未来を考える」		
成 果 及 び 課 題	加子母教育の日は、加子母教育協議会が企画・運営してくださっており、そのおかげで、地域の人材を有効に活用するとともに、地域の良さや課題などについて知り、自分の将来について考える良い機会となっている。 今後も、地域に愛着をもち、誇りがもてる学習を続けるとともに、お世話になっている地域のために活動する機会を大切にしていきたい。		